

工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
商工会館本館1階
※プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
KANAKAI

巧妙化するサイバー攻撃 どう対応する？

NTT東・加藤所長が講演 模擬訓練も実施



事例を踏まえて解説された講演会

近未来技術研究会は9月25日、相模原市立産業会館で第2回例会を開催した。IT活用が進んでいる中、巧妙化するサイバー攻撃と情報セキュリティをテーマにした。参加企業が理解を深めることを目的に、NTT東日本・相模原事業所の加藤慎弥事業所長が登壇。分かりやすく解説した。



研究開発型企業などの入居を想定

SIC「R&Dラボ」稼働 成長産業の集積地に

さがみはら産業創造センター（SIC、緑区西橋本）は、ロボットやバイオなど先端分野での研究開発型企業を支援する専用施設「SIC-2 R&D Lab.（アールアンドディーラボ）」を稼働させた。研究開発する環境を想定したラボ・マルチラボタイプの部屋を計29室備えた。都内や県内から企

業を呼び込み、成長産業の分野での企業集積地を目指す。6階建てで、延べ床面積は約2735平方メートル。部屋は大型機械やロボット、実験設備などが置ける仕様になっており、複数の部屋を借りることも可能だ。都内からの交通アクセスが良く、多摩ニュータウンも近い。人材獲得がしやすい

いことなどから、県内だけでなく近隣地域からの進出も想定する。ロボットやバイオのほか、ヘルスケアやエネルギー、AI（人工知能）などの成長分野での企業に対し、SICはこれまで培ってきた支援ノウハウを駆使し、成長を後押しする。具体的には経営支援のほか、入居企業同士や入居企業と地域企業

との交流などを促している。橋元雅敏社長は「成長性がある先端技術の集積」とその連携を図っていきます。地域から新産業を創造していきたいです」と話している。



竣工式では見学会も行われた

会員31人が参加

「情報セキュリティ対策の近未来、貴社は本当に大丈夫ですか？ 身近に潜むサイバー攻撃の脅威！」と銘打った今回の例会には、会員企業から31人が出席した。例会では、最先端のサイバー攻撃のトレンドや情報セキュリティ技術の展望、中小企業ができる



熱心に聞き入る参加者たち

「ドラフト会議」
テーマに交流会
ふらっと相模原開催

相模原商工会議所は17日の午後4時半から、Buz（中央区相模原4の3の20）で会員限定の小規模交流会「ふらっとin相模原」を開催する。今回のゲストには、高校野球や東都大学リーグで活躍し、自身もドラフト候補だった旭フオークリフトの横江利夫社長をゲストに迎え「プロ野球ドラフト会議」をテーマに、参加者同士が語り合う。参加無料（飲食代は自己負担）。

実際に被害の多い「標的型攻撃メール」に対して、参加者からは「情報セキュリティ対策は中小企業にとっても急務だと分かった。サイバー攻撃のパターンや取るべき対策が分かり、とても有意義だった」との声があった。

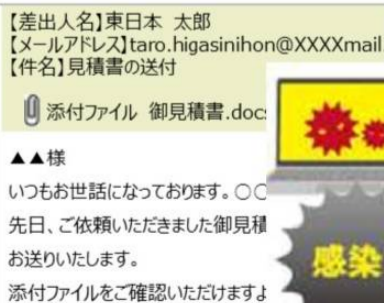
不審なメールを受け取ったら・・・見抜くことができますか？



「**標的型攻撃メール**」は、**不特定多数が対象の迷惑メールとは異なり、特定の組織や社員を狙う攻撃の手口です。**

効果的な対策は、社員一人ひとりが**気づける力をつける**ことです。
巧妙化する「**標的型攻撃メール**」の**模擬訓練**をすることで**情報セキュリティ意識の向上**を！

添付ファイルを開いたり、本文中のリンクをクリックすると・・・



パソコンがウイルスに感染し、さらに会社のシステムやサーバに侵入

個人情報や取引先の情報盗まれ顧客や取引先からの信用が失墜。甚大な被害が発生！



実際の攻撃で被害に遭ってしまう前に・・・「標的型攻撃メール訓練」で疑似体験し、情報セキュリティ意識の向上を図りましょう！

K19-01934【1910-1911】

NTT東日本 相模原事業所 TEL : 042 - 704 - 3611

午前9時～午後5時 土日・休日・年末年始除く